

## 九州地域の経済は、持ち直している

(前回:一部低迷しているものの、持ち直している)

生産は持ち直している。輸出は8か月ぶりに増加。個人消費は緩やかに持ち直している。雇用は、求人に改善がみられるものの、引き続き、求職が増加している。

### ■10月生産:持ち直している (9月:持ち直している)

- 鉱工業生産指数 100.4  
前月比 + 3.2% (5か月連続)  
前年同月比 ▲ 3.4% (13か月連続)
- 全13業種中、上昇は9業種  
汎用・生産用・業務用機械工業、輸送機械工業、その他工業、電気・情報通信機械工業等
- 低下は4業種  
電子部品・デバイス工業、食料品工業等

(出所:九州経済産業局)

### ■10月輸出:増加(8か月ぶり) (9月:減少)

- 輸出額 5,980億円  
前年同月比 +1.0% (8か月ぶり)
- 主要品目  
自動車 1,643億円 + 0.5% (8か月ぶり)  
電子部品 812億円 ▲13.9% (8か月連続)  
鉄鋼のフラットロール製品 315億円 ▲ 9.7% (6か月連続)
- 国別  
中国 1,710億円 +24.9% (6か月連続)  
米国 911億円 + 0.7% (15か月ぶり)  
韓国 728億円 +35.5% (3か月連続)

(出所:門司税関)

### ■10月個人消費:緩やかに持ち直している (9月:緩やかに持ち直している)

- 百貨店・スーパー販売額(全店)  
1,271億円 前年同月比 + 4.9% (13か月ぶり)
- コンビニ 975億円 ▲ 3.5% (8か月連続)
- 家電大型専門店 253億円 +33.2% (2か月ぶり)
- ドラッグストア 589億円 +11.1% (2か月ぶり)
- ホームセンター 307億円 - ( - )
- 新車登録台数 36,369台 +31.7% (13か月ぶり)

(出所:九州経済産業局ほか)

### ■10月雇用:求人に改善がみられるものの、引き続き、求職が増加している (9月:引き続き、求人が減少するとともに、求職が増加している)

- 有効求人倍率 1.04倍  
前月比 +0.01 (10か月ぶり)
- 新規求人倍率 1.79倍  
前月比 ▲0.16 (4か月ぶり)
- 新規求人数  
医療・福祉、卸売・小売業、建設業、製造業、宿泊・飲食サービスの順に多い。

(出所:管内各労働局)

### ■業況:改善(4四半期ぶり)

- 9月の業況DI (%ポイント)  
全産業 ▲22 変化幅 + 5  
製造業 ▲29 変化幅 + 2  
非製造業 ▲19 変化幅 + 5
- 先行き(12月)  
全産業 ▲23 変化幅 ▲ 1  
製造業 ▲25 変化幅 + 4  
非製造業 ▲22 変化幅 ▲ 3

(出所:日本銀行福岡支店 短観9月)

### ■設備投資:減少(13四半期ぶり)

- 19年度(実績)  
全産業 +10.0%  
製造業 +21.3%  
非製造業 ▲ 4.8%
- 20年度(計画)  
全産業 ▲ 6.0%  
製造業 + 0.8%  
非製造業 ▲17.3%

(出所:日本銀行福岡支店 短観9月)

### ■10月住宅建設:減少(15か月連続)

- 新設着工戸数 7,520戸  
前年同月比 ▲5.3%  
(15か月連続)
- 持家 2,545戸  
▲9.3% (15か月連続)
- 貸家 2,903戸  
▲7.3% (4か月連続)
- 分譲 2,043戸  
+4.4% (5か月ぶり)

(出所:国土交通省)

### ■10月公共投資:減少(2か月ぶり)

- 工事請負金額 1,396億円  
前年同月比 ▲22.6% (2か月ぶり)
- 発注者別前年同月比  
国 ▲23.9%  
独立行政法人等 ▲74.4%  
県 ▲16.4%  
市町村 ▲19.2%

(出所:西日本建設業保証株)

### ■10月倒産:減少(4か月連続)

- 倒産件数 42件  
前年同月比 ▲19.2%
- 負債総額 38.3億円  
▲1.0% (3か月ぶり)
- 業種別件数(前年同月比)  
製造業 7件 (+133.3%)  
卸・小売業 8件 (▲52.9%)  
建設業 8件 (▲38.5%)

(出所:㈱東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。

# 九経マンスリー（2020年10月）

2020年12月15日  
九州経済産業局

今月の管内経済動向：九州地域の経済は、持ち直している

生産は持ち直している。輸出は8か月ぶりに増加。個人消費は緩やかに持ち直している。雇用は、求人に改善がみられるものの、引き続き、求職が増加している。

| 概 況  | 九州の主要経済指標(2020年10月)                         |            |            |
|--|---|------------|------------|
| <b>1. 生産動向</b><br>10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、100.4となり、前月比が+3.2%と5か月連続の上昇となった。   | <b>■生産動向【九州経済産業局】</b>                       | 前月比        | 前年同月比      |
|  | 生産指数  | 32         | ▲3.4       |
|  | (参考)出荷指数                                    | 72         | ▲1.2       |
|  | 在庫指数  | ▲2.1       | ▲6.7       |
| <b>2. 設備投資動向</b><br>2020年度の設備投資(計画)は、製造業は前年度比+0.8%、非製造業は同▲17.3%、全産業は同▲6.0%と前年度を下回る見込み。   | <b>■設備投資動向【日本銀行福岡支店】(2019年度実績、2020年度計画)</b> | 2019年度     | 2020年度     |
|  | 全産業   | 10.0       | ▲6.0       |
|  | 製造業   | 21.3       | 0.8        |
|  | 非製造業  | ▲4.8       | ▲17.3      |
| <b>3. 貿易動向</b><br>10月の輸出額は、前年同月比+1.0%と8か月ぶりに増加。輸入額は▲23.1%と19か月連続の減少となった。   | <b>■貿易動向【財務省】</b>                           |            |            |
|  | 輸出通関額                                       | 5,980億円    | 1.0        |
|  | 輸入通関額                                       | 3,534億円    | ▲23.1      |
| <b>4. 消費動向</b>   | <b>■百貨店・スーパー販売額【九州経済産業局】</b>                |            |            |
| <b>●百貨店・スーパー販売額</b><br>10月の百貨店・スーパー販売額は1,271億円で前年同月比+4.9%と13か月ぶりの増加となった。百貨店は345億円で同▲1.7%と13か月連続の減少、スーパーは926億円で同+7.3%と2か月ぶりの増加となった。 | 合計  | 127,127百万円 | 4.9        |
|  | 百貨店   | 34,495百万円  | ▲1.7       |
|  | スーパー  | 92,632百万円  | 7.3        |
| <b>●コンビニエンスストア販売額</b><br>10月のコンビニエンスストア販売額は、975億円で、前年同月比▲3.5%の減少となった。店舗数は5,607店となった。   | <b>■コンビニエンスストア販売額【九州経済産業局】</b>              |            |            |
|  | 販売額   | 97,487百万円  | ▲3.5       |
|  | 店舗数   | 5,607店     | ▲0.0       |
| <b>●家電販売額</b><br>10月の家電販売額は253億円で、前年同月比+33.2%の増加となった。  | <b>■家電販売額【九州経済産業局】</b>                      |            |            |
|  | 販売額   | 25,294百万円  | 33.2       |
| <b>●乗用車新車登録・届出台数</b><br>10月の乗用車新車登録・届出台数は、普通乗用車、小型乗用車、軽自動車がか前年を上回り、乗用車全体で前年同月比+31.7%と13か月ぶりに増加となった。                                | <b>■乗用車新車登録・届出台数【福岡県自動車販売店協会等】</b>          |            |            |
|  | 乗用車計  | 36,369台    | 31.7       |
|  | 普通車   | 12,311台    | 46.8       |
|  | 小型車   | 9,344台     | 28.4       |
|  | 軽自動車  | 14,714台    | 23.1       |
| <b>●家計調査 ※2018年1月分より一か月遅れの更新となります。</b><br>9月の消費支出(二人以上の世帯)は258,096円で、前年同月比▲10.0%と6か月連続の減少となった。実収入(勤労者世帯)は、同▲1.5%と16か月ぶりの減少となった。    | <b>■家計調査【総務省】(2020年9月)</b>                  |            |            |
|  | 消費支出  | 258,096円   | (実質) ▲10.0 |
|  | (二人以上の世帯)                                   |            |            |
|  | 実収入   | 432,365円   | (実質) ▲1.5  |
|  | (勤労者世帯)                                     |            |            |
|  | 平均消費性向(季調値、全国)                              | 67.9%      | ▲6.3       |
| <b>●賃金(現金給与総額)</b><br>8月の賃金(5人以上の事業所)は、全産業では前年同月比+0.7%と3か月連続の増加、製造業は同▲1.7%と5か月連続の減少となった。   | <b>■賃金【各県】(2020年8月)</b>                     |            |            |
|  | 全産業   |            | 0.7        |
|  | 製造業   |            | ▲1.7       |
| <b>5. 住宅建設動向</b><br>10月の新設住宅着工戸数は、分譲が増加したものの、持家、貸家が減少し、全体で前年同月比▲5.3%と15か月連続の減少となった。  | <b>■住宅建設動向【国土交通省】</b>                       |            |            |
|  | 住宅着工計                                       | 7,520戸     | ▲5.3       |
|  | 持家  | 2,545戸     | ▲9.3       |
|  | 貸家  | 2,903戸     | ▲7.3       |
|  | 分譲住宅  | 2,043戸     | 4.4        |
| <b>6. 物価動向</b><br>10月の消費者物価指数(九州)は、102.6で前年同月比▲0.3%と49か月ぶりの減少(前月比0.0%)となった。国内企業物価指数は、99.9で前年同月比▲2.1%と8か月連続の低下(前月比▲0.2%)となった。       | <b>■物価動向【日本銀行・総務省】</b>                      |            |            |
|  | 消費者物価指数(九州)                                 | 102.6      | 0.0        |
|  | 企業物価指数(全国)                                  | 99.9       | ▲0.2       |
|  |   |            | ▲0.3       |
|  |   |            | ▲2.1       |
| <b>7. 雇用動向</b><br>10月の有効求人倍率は前月比+0.01ポイントの1.04倍、新規求人倍率は同▲0.16ポイントの1.79倍となった。   | <b>■雇用動向【九州各労働局】</b>                        |            |            |
|  | 有効求人倍率(季調値)                                 | 1.04倍      | 0.01       |
|  | 新規求人倍率(季調値)                                 | 1.79倍      | ▲0.16      |
|  |   |            | ▲0.41      |
|  |   |            | ▲0.35      |
| <b>8. 公共投資動向</b><br>10月の公共工事請負金額は、前年と比較し、国、県、市町村、独立行政法人等が減少し、全体で前年同月比▲22.6%と2か月ぶりの減少となった。  | <b>■公共投資動向[工事請負]【西日本建設業保証(株)】</b>           |            |            |
|  | 請負金額  | 139,632百万円 | ▲22.6      |
| <b>9. 企業倒産動向</b><br>10月の倒産件数は前年同月比▲19.2%と4か月連続の減少、負債金額は同▲1.0%と3か月ぶりの減少となった。  | <b>■企業倒産動向【(株)東京商工リサーチ福岡支社】</b>             |            |            |
|  | 倒産件数  | 42件        | ▲19.2      |
|  | 負債金額  | 3,833百万円   | ▲1.0       |

(注)・「1. 生産動向」の指数は季調値、ただし前年比は原数値で比較。

・「4. 消費動向」中、消費支出・実収入の前年比は、算出にあたって消費者物価指数(総務省)により実質化。また、平均消費性向は前年差で表記

# 九 経 サ マ リ ー

— 最近の九州経済の動向について —

2020年12月15日  
九州経済産業局

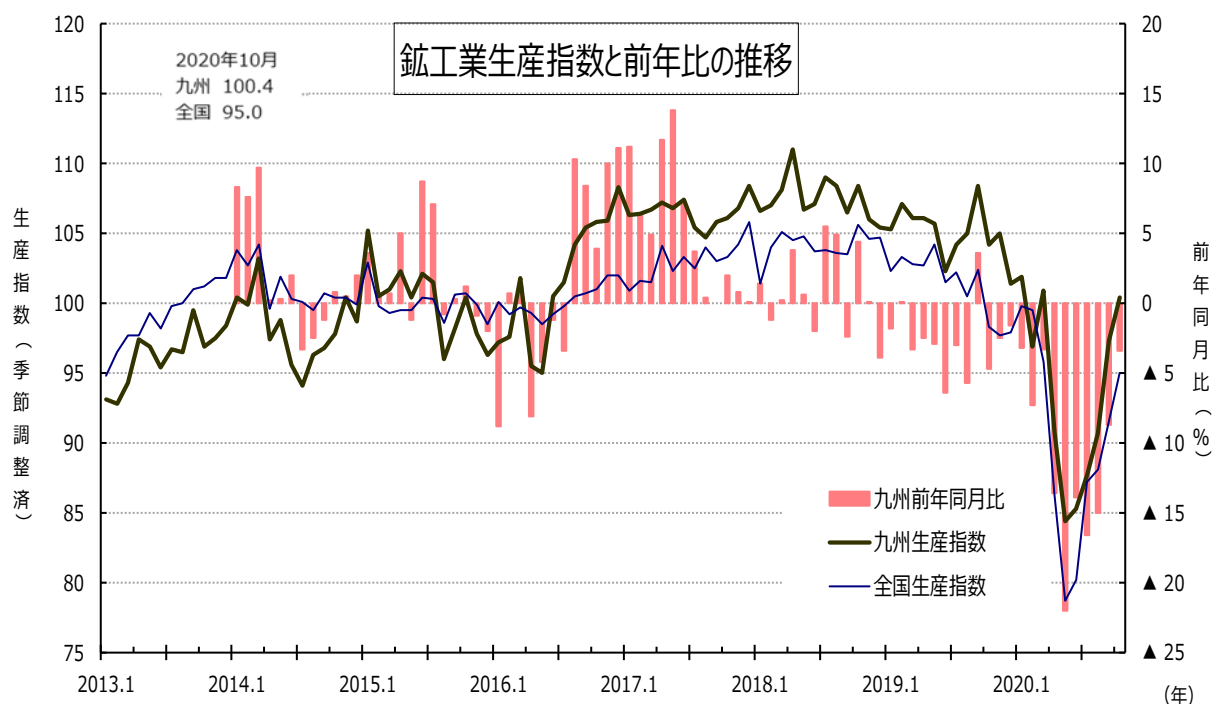
## 1. 生産動向

### (1) 全体

2020年10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は100.4となり、前月比が+3.2%と5か月連続の上昇、前年同月比は▲3.4%と13か月連続の低下となった。

|     | 九州      |       |         |       | 全国      |       |         |       |
|-----|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|
|     | 季節調整済指数 |       | 原指数     |       | 季節調整済指数 |       | 原指数     |       |
|     | 前月比 %   |       | 前年同月比 % |       | 前月比 %   |       | 前年同月比 % |       |
| 生産  | 100.4   | 3.2   | 104.6   | ▲ 3.4 | 95.0    | 3.8   | 97.2    | ▲ 3.2 |
| 出荷  | 102.4   | 7.2   | 106.0   | ▲ 1.2 | 94.7    | 4.6   | 95.8    | ▲ 3.2 |
| 在庫  | 98.9    | ▲ 2.1 | 100.4   | ▲ 6.7 | 95.9    | ▲ 1.6 | 96.3    | ▲ 7.9 |
| 在庫率 | 138.1   | 4.5   | 134.5   | 23.2  | 114.3   | ▲ 3.0 | 112.2   | ▲ 0.5 |

▲印は低下を示す。(2015年=100)

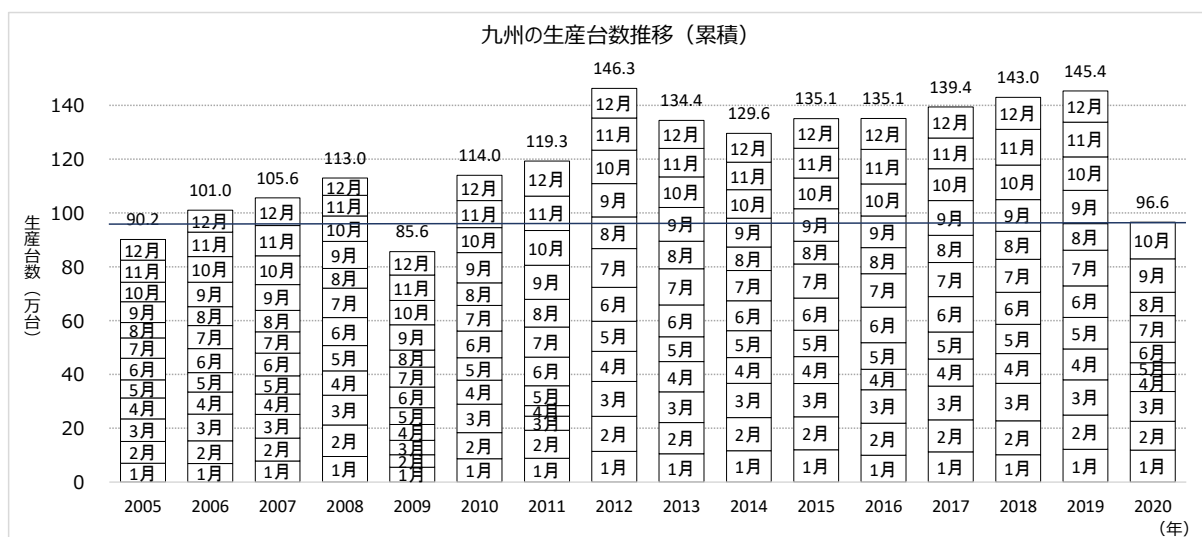


【生産】 前月比 3.2 % 5か月連続上昇（全13業種中 上昇 9業種、低下 4業種、横ばい 0業種）

| 主な上昇・低下業種／ウェイト |                | 前年      |        | 前月比   |        | 主な上昇・低下品目               |
|----------------|----------------|---------|--------|-------|--------|-------------------------|
|                |                | 同月比     | 前月     | 前月    | 今月     |                         |
| 上昇             | 汎用・生産用・業務用機械工業 | 1,216.8 | ▲ 7.3  | ▲ 3.3 | 25.8   | 半導体製造装置 等               |
|                | 輸送機械工業         | 1,351.7 | 2.9    | 11.0  | 8.7    | 普通乗用車、軽・小型乗用車 等         |
|                | その他工業          | 903.4   | ▲ 10.0 | 7.7   | 9.3    | ゴム製品、合成繊維織物 等           |
|                | 電気・情報通信機械工業    | 638.9   | ▲ 1.5  | 6.9   | 8.9    | 非標準三相誘導電動機、半導体・IC測定器 等  |
| 低下             | 電子部品・デバイス工業    | 1,359.4 | 2.5    | 27.6  | ▲ 12.2 | 半導体集積回路（CCD・その他）、電子部品 等 |
|                | 食料品工業          | 1,221.9 | ▲ 5.8  | ▲ 0.2 | ▲ 1.2  | ビール類 等                  |

## (2) 四輪自動車生産動向

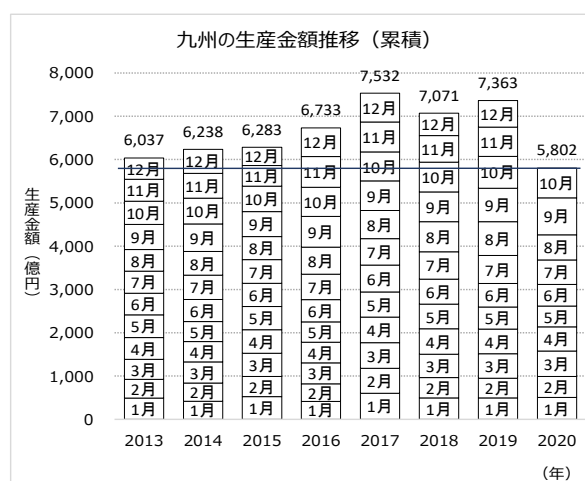
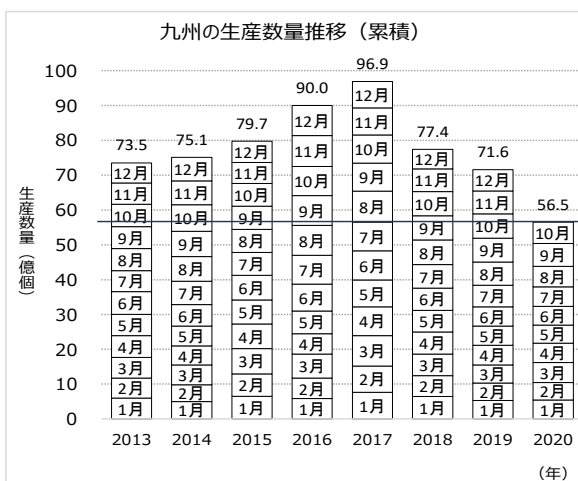
生産台数は 136,088 台と、前月比+8.8%、前年同月比+9.0%となった。



## (3) IC生産動向

生産は、数量で 6 億 973 万個と、前月比▲7.4%、前年同月比▲13.4%となった。

金額で 686 億 7,000 万円と、前月比▲19.2%、前年同月比▲6.5%となった。



## 2. 設備投資動向

設備投資額(含む土地投資額)(九州・沖縄) (前年度比、%)

|                   | 19年度  |     | 20年度   |        |
|-------------------|-------|-----|--------|--------|
|                   |       | 修正率 | (計画)   | 修正率    |
| 製造業               | 21.3  | -   | 0.8    | ▲ 10.3 |
| 非製造業<br>(除 電気・ガス) | ▲ 4.8 | -   | ▲ 17.3 | ▲ 4.4  |
| 全産業<br>(除 電気・ガス)  | 10.0  | -   | ▲ 6.0  | ▲ 8.4  |
| (参考)全国全産業         | ▲ 0.6 | -   | ▲ 2.7  | ▲ 1.9  |

(注1)ソフトウェア投資額・研究開発投資額は含まない。

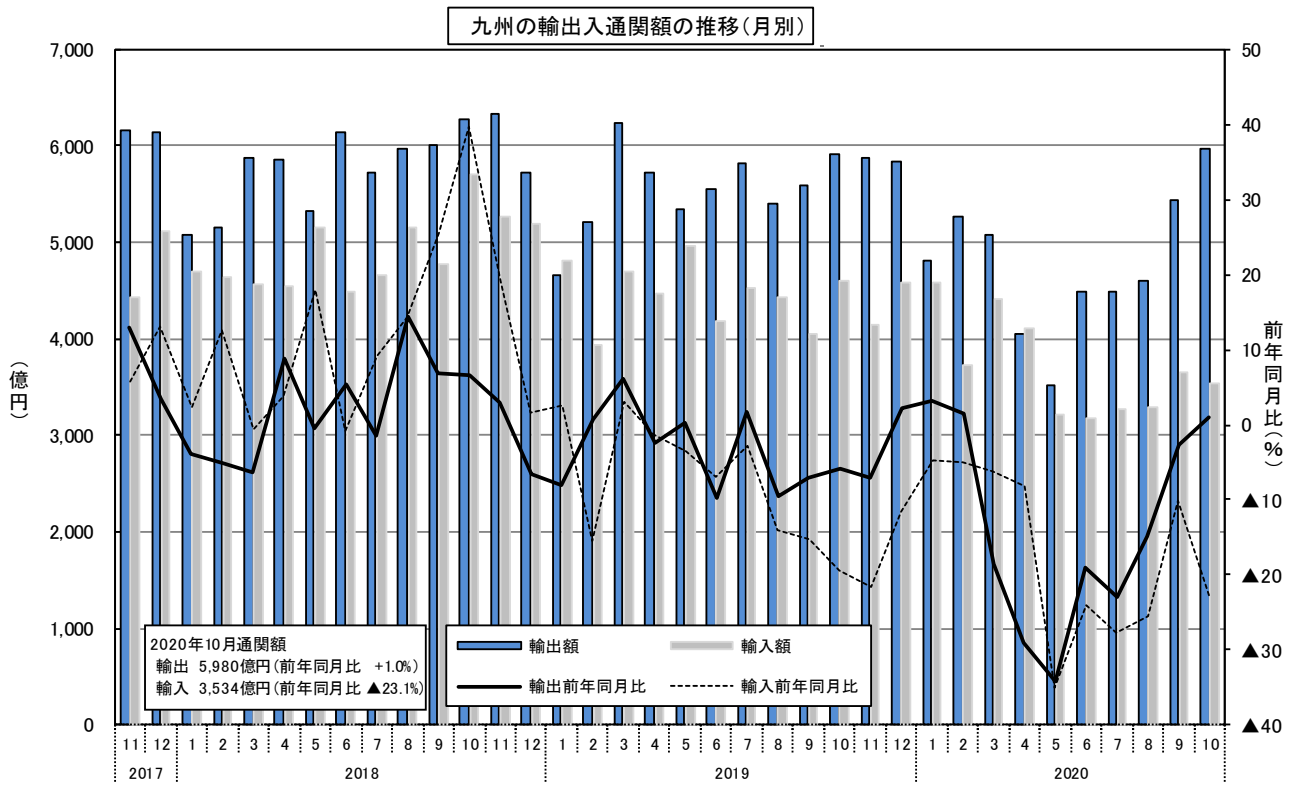
(注2)修正率(%)は前回調査との対比。

出所: 日本銀行福岡支店 九州・沖縄「企業短期経済観測調査」9月

## 3. 貿易動向

| 10月  |    | 金額        | 前年同月比   |            | 全国シェア |
|------|----|-----------|---------|------------|-------|
| 輸出   | 九州 | 5,980億円   | + 1.0%  | 8か月ぶり      | 9.1%  |
|      | 全国 | 6兆5,658億円 | ▲ 0.2%  | 23か月連続の減少  | -     |
| 輸入   | 九州 | 3,534億円   | ▲ 23.1% | 19か月連続の減少  | 6.2%  |
|      | 全国 | 5兆6,941億円 | ▲ 13.3% | 18か月連続の減少  | -     |
| 貿易収支 | 九州 | +2,446億円  | -       | 6か月連続の貿易黒字 | -     |
|      | 全国 | +8,717億円  | -       | 4か月連続の貿易黒字 | -     |

|                        |       | 2018年  | 2019年  | 2019年  | 2020年  |        |          | 2020年    |        |          |          |        |
|------------------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|----------|--------|----------|----------|--------|
|                        |       |        |        | 10~12  | 1~3    | 4~6    | 7~9      | 7月       | 8月     | 9月       |          | 10月    |
| 輸出通関額(円)               | 九州    | 1.6    | ▲ 3.3  | ▲ 3.8  | ▲ 5.8  | ▲ 27.4 | ▲ 13.7   | ▲ 23.0   | ▲ 14.9 | ▲ 2.8    | R        | 1.0    |
|                        | 前年比:% | 全国     | 4.1    | ▲ 5.6  | ▲ 7.8  | ▲ 5.5  | ▲ 25.3   | ▲ 13.0   | ▲ 19.2 | ▲ 14.8   | ▲ 4.9    | R      |
| 輸入通関額(円)               | 九州    | 11.5   | ▲ 9.3  | ▲ 17.6 | ▲ 5.2  | ▲ 22.9 | R ▲ 21.6 | ▲ 27.8   | ▲ 25.6 | R ▲ 10.1 | P        | ▲ 23.1 |
|                        | 前年比:% | 全国     | 9.7    | ▲ 5.0  | ▲ 11.9 | ▲ 7.2  | ▲ 16.0   | R ▲ 20.1 | ▲ 22.3 | ▲ 20.7   | R ▲ 17.4 | P      |
| 対アジア                   | 輸出    | 4.8    | ▲ 0.8  | ▲ 3.2  | ▲ 5.4  | ▲ 17.1 | 2.9      | ▲ 1.8    | ▲ 0.4  | 10.4     | R        | 8.9    |
|                        | 前年比:% | 輸入     | 4.7    | ▲ 6.7  | ▲ 12.7 | ▲ 10.1 | ▲ 14.5   | R ▲ 15.6 | ▲ 20.7 | ▲ 17.7   | R ▲ 7.9  | P      |
| 為替レート(¥/\$)<br>(期中平均)  |       | 110.39 | 109.01 | 108.72 | 108.86 | 107.60 | 106.19   | 106.78   | 106.04 | 105.74   |          | 105.24 |
| 原油輸入価格<br>(CIFベース\$/B) |       | 72.78  | 66.79  | 65.85  | 67.50  | 32.28  | R 40.73  | 32.78    | 43.45  | R 46.25  | P        | 44.51  |



| 輸出 | 品目           | 金額(億円) | 前年同月比   | 寄与度    | 主要国等の動き ※( )内は前年同月比   |
|----|--------------|--------|---------|--------|---|
| 増加 | 半導体等製造装置     | 267    | + 94.6% | 5か月連続  | +2.2%<br>中国(+111.6%)、韓国(+257.4%)、EU(+362.7%)、アメリカ(+40.7%)、中東(+27.8%)等が増加。台湾(▲35.3%)、ASEAN(▲20.1%)等が減少。          |
| 増加 | 自動車          | 1,643  | + 0.5%  | 8か月ぶり  | +0.1%<br>中国(+10.9%)、アメリカ(+3.5%)、韓国(+143.0%)、香港(+161.6%)等が増加。中東(▲36.7%)、台湾(▲25.6%)、EU(▲6.3%)、ASEAN(▲57.9%)等が減少。  |
| 減少 | 半導体等電子部品     | 812    | ▲ 13.9% | 8か月連続  | ▲2.2%<br>ASEAN(+0.8%)、韓国(+35.2%)、台湾(+12.3%)等が増加。香港(▲47.2%)、中国(▲26.7%)、EU(▲6.0%)、アメリカ(▲91.8%)等が減少。               |
| 減少 | 船舶類          | 320    | ▲ 22.3% | 4か月連続  | ▲1.5%<br>ASEAN(+253.5%)等が増加。EU(▲51.6%)、韓国(▲93.0%)等が減少。  |
| 減少 | ゴムタイヤ及びチューブ  | 163    | ▲ 25.7% | 13か月連続 | ▲1.0%<br>アメリカ(+5.4%)、台湾(+45.4%)等が増加。中東(▲30.2%)、EU(▲32.7%)、ASEAN(▲29.3%)、中国(▲58.0%)、韓国(▲2.3%)、香港(▲55.8%)等が減少。    |
| 減少 | 有機化合物        | 169    | ▲ 24.4% | 8か月連続  | ▲0.9%<br>韓国(+39.6%)、ASEAN(+13.9%)、EU(+80.1%)、香港(+76.3%)等が増加。中国(▲58.9%)、アメリカ(▲27.5%)、台湾(▲63.7%)、中東(▲49.1%)等が減少。  |
| 減少 | 鉄鋼のフラットロール製品 | 315    | ▲ 9.7%  | 6か月連続  | ▲0.6%<br>ASEAN(+2.1%)、中国(+23.3%)、台湾(+114.6%)、アメリカ(+97.6%)、EU(+225.0%)、香港(+54.2%)等が増加。韓国(▲30.1%)、中東(▲32.6%)等が減少。 |

| 輸入 | 品目     | 金額(億円) | 前年同月比   | 寄与度   | 数量     | 前年同月比                  |
|----|--------|--------|---------|-------|--------|------------------------|
| 増加 | 液化天然ガス | 119    | + 62.4% | 2か月連続 | +1.0%  | 3,848百MT +139.6% 5か月連続 |
| 減少 | 原油及び粗油 | 451    | ▲ 53.2% | 8か月連続 | ▲11.2% | 1,548千KL ▲ 28.8% 2か月ぶり |

| 輸出 | 国別      | 金額(億円) | 前年同月比   |        | 寄与度   | 主要国等の動き ※( )内は前年同月比  |
|----|---------|--------|---------|--------|-------|--|
|    |         |        |         |        |       |  |
| 増加 | 中華人民共和国 | 1,710  | + 24.9% | 6か月連続  | +5.8% | 自動車(+10.9%)、半導体等製造装置(+111.6%)、鉄鋼のフラットロール製品(+23.3%)等が増加。有機化合物(▲58.9%)、半導体等電子部品(▲26.7%)、ゴムタイヤ及びチューブ(▲58.0%)等が減少。             |
| 増加 | 大韓民国    | 728    | + 35.5% | 3か月連続  | +3.2% | 半導体等電子部品(+35.2%)、自動車(+143.0%)、有機化合物(+39.6%)、半導体等製造装置(+257.4%)等が増加。鉄鋼のフラットロール製品(▲30.1%)、ゴムタイヤ及びチューブ(▲2.3%)、船舶類(▲93.0%)等が減少。 |
| 増加 | ASEAN   | 847    | + 0.9%  | 8か月ぶり  | +0.1% | 半導体等電子部品(+0.8%)、鉄鋼のフラットロール製品(+2.1%)、船舶類(+253.5%)、有機化合物(+13.9%)等が増加。自動車(▲57.9%)、ゴムタイヤ及びチューブ(▲29.3%)、半導体等製造装置(▲20.1%)等が減少。   |
| 増加 | アメリカ合衆国 | 911    | + 0.7%  | 15か月ぶり | +0.1% | 自動車(+3.5%)、ゴムタイヤ及びチューブ(+5.4%)、鉄鋼のフラットロール製品(+97.6%)、半導体等製造装置(+40.7%)等が増加。有機化合物(▲27.5%)、半導体等電子部品(▲91.8%)等が減少。                |
| 減少 | 香港      | 267    | ▲ 39.8% | 9か月連続  | ▲3.0% | 自動車(+161.6%)、鉄鋼のフラットロール製品(+54.2%)、有機化合物(+76.3%)等が増加。半導体等電子部品(▲47.2%)、ゴムタイヤ及びチューブ(▲55.8%)等が減少。                              |
| 減少 | 中東      | 137    | ▲ 35.9% | 6か月連続  | ▲1.3% | 半導体等製造装置(+27.8%)等が増加。自動車(▲36.7%)、ゴムタイヤ及びチューブ(▲30.2%)、鉄鋼のフラットロール製品(▲32.6%)、有機化合物(▲49.1%)等が減少。                               |
| 減少 | 台湾      | 301    | ▲ 7.7%  | 2か月連続  | ▲0.4% | 半導体等電子部品(+12.3%)、鉄鋼のフラットロール製品(+114.6%)、ゴムタイヤ及びチューブ(+45.4%)等が増加。自動車(▲25.6%)、半導体等製造装置(▲35.3%)、有機化合物(▲63.7%)等が減少。             |
| 減少 | EU      | 337    | ▲ 5.1%  | 7か月連続  | ▲0.3% | 有機化合物(+80.1%)、鉄鋼のフラットロール製品(+225.0%)、半導体等製造装置(+362.7%)等が増加。自動車(▲6.3%)、船舶類(▲51.6%)、半導体等電子部品(▲6.0%)、ゴムタイヤ及びチューブ(▲32.7%)等が減少。  |

| 輸入 | 国別      | 金額(億円) | 前年同月比   |        | 寄与度   |
|----|---------|--------|---------|--------|-------|
|    |         |        |         |        |       |
| 減少 | 中東      | 463    | ▲ 43.4% | 6か月連続  | ▲7.7% |
| 減少 | ロシア     | 87     | ▲ 58.2% | 2か月ぶり  | ▲2.6% |
| 減少 | EU      | 100    | ▲ 51.5% | 10か月連続 | ▲2.3% |
| 減少 | オーストラリア | 386    | ▲ 15.9% | 3か月連続  | ▲1.6% |
| 減少 | アメリカ合衆国 | 244    | ▲ 17.3% | 2か月ぶり  | ▲1.1% |
| 減少 | 大韓民国    | 187    | ▲ 20.1% | 16か月連続 | ▲1.0% |
| 減少 | 中華人民共和国 | 772    | ▲ 5.6%  | 6か月連続  | ▲1.0% |
| 減少 | ASEAN   | 600    | ▲ 6.2%  | 9か月連続  | ▲0.9% |
| 減少 | ペルー     | 40     | ▲ 39.1% | 2か月連続  | ▲0.6% |
| 減少 | ナイジェリア  | 1      | ▲ 54.8% | 4か月連続  | ▲0.0% |

## 4. 消費動向

### (1)百貨店・スーパー

(単位：百万円、%)

|      | 合 計       |       | 百貨店   |         | スーパー  |         |           |      |       |
|------|-----------|-------|-------|---------|-------|---------|-----------|------|-------|
|      | 販売額       | 前年同月比 | 販売額   | 前年同月比   | 販売額   | 前年同月比   |           |      |       |
|      |           | 全店    |       | (既存店)   |       | 全店      | (既存店)     | 全店   | (既存店) |
| 全 国  | 1,627,368 | 3.8   | (2.9) | 416,334 | ▲ 2.5 | (▲ 0.8) | 1,211,035 | 5.8  | (4.5) |
| 九州計  | 127,127   | 4.9   | (3.0) | 34,495  | ▲ 1.7 | (▲ 0.1) | 92,632    | 7.3  | (4.4) |
| 衣料品  | 27,782    | ▲ 0.5 | (0.0) | 16,580  | ▲ 2.6 | (▲ 1.5) | 11,202    | 2.5  | (2.5) |
| 飲食料品 | 64,919    | 5.2   | (2.8) | 7,746   | ▲ 8.2 | (▲ 5.1) | 57,173    | 7.0  | (4.1) |
| その他  | 34,427    | 9.7   | (6.5) | 10,170  | 5.7   | (6.7)   | 24,257    | 11.6 | (6.4) |

【注】 九州計の数値は沖縄を含む。

|      | 品 目  | 寄与度<br>(全店) | 主 な 動 き<br>(全店)  | 前年同月比(%) |       |
|------|------|-------------|--|----------|-------|
|      |      |             |  | 全店       | 既存店   |
| 百貨店  | 九州計  | ▲ 1.7       | 高額品の動きがよかったものの、衣料品や飲食料品の動きが鈍かったことなどから、13か月連続で前年を下回った。    | ▲ 1.7    | ▲ 0.1 |
|      | 衣料品  | ▲ 1.3       | ラグジュアリー等が好調だったものの、コートやジャケット等の動きが鈍かったことから、13か月連続で前年を下回った。 | ▲ 2.6    | ▲ 1.5 |
|      | 飲食料品 | ▲ 2.0       | 一般的に動きが鈍く、23か月連続で前年を下回った。                                | ▲ 8.2    | ▲ 5.1 |
|      | その他  | 1.6         | 化粧品等の動きが鈍かったものの、時計、宝飾、貴金属等の動きがよかったことから、13か月ぶりに前年を上回った。   | 5.7      | 6.7   |
| スーパー | 九州計  | 7.3         | 全体的に動きがよく、2か月ぶりに前年を上回った。                                 | 7.3      | 4.4   |
|      | 衣料品  | 0.3         | コート等の動きが鈍かったものの、肌着やマスク等が好調だったことから、13か月ぶりに前年を上回った。        | 2.5      | 2.5   |
|      | 飲食料品 | 4.5         | 生鮮食品を中心に、一般的に動きが良かったことなどから、12か月連続で前年を上回った。               | 7.0      | 4.1   |
|      | その他  | 2.7         | 衛生用品や洗剤等が好調だったことなどから、2か月ぶりに前年を上回った。                      | 11.6     | 6.4   |

### (2)コンビニエンスストア、専門量販店

(単位：百万円、店、%)

|            | 九 州    |       |       |       | 全 国     |       |        |       |
|------------|--------|-------|-------|-------|---------|-------|--------|-------|
|            | 販売額    | 前年比   | 店舗数   | 前年比   | 販売額     | 前年比   | 店舗数    | 前年比   |
| コンビニエンスストア | 97,487 | ▲ 3.5 | 5,607 | ▲ 0.0 | 997,305 | ▲ 3.3 | 56,488 | ▲ 0.2 |
| 全国比        | 9.8    | —     | 9.9   | —     | —       | —     | —      | —     |
| 家電大型専門店    | 25,294 | 33.2  | 303   | 1.3   | 344,427 | 29.0  | 2,553  | 1.1   |
| 全国比        | 7.3    | —     | 11.9  | —     | —       | —     | —      | —     |
| ドラッグストア    | 58,928 | 11.1  | 1,533 | 1.2   | 581,596 | 7.3   | 16,863 | 3.8   |
| 全国比        | 10.1   | —     | 9.1   | —     | —       | —     | —      | —     |
| ホームセンター    | 30,655 | —     | 541   | —     | 279,304 | 9.5   | 4,404  | 1.1   |
| 全国比        | 11.0   | —     | 12.3  | —     | —       | —     | —      | —     |



### (3) 乗用車新車登録・届出台数動向

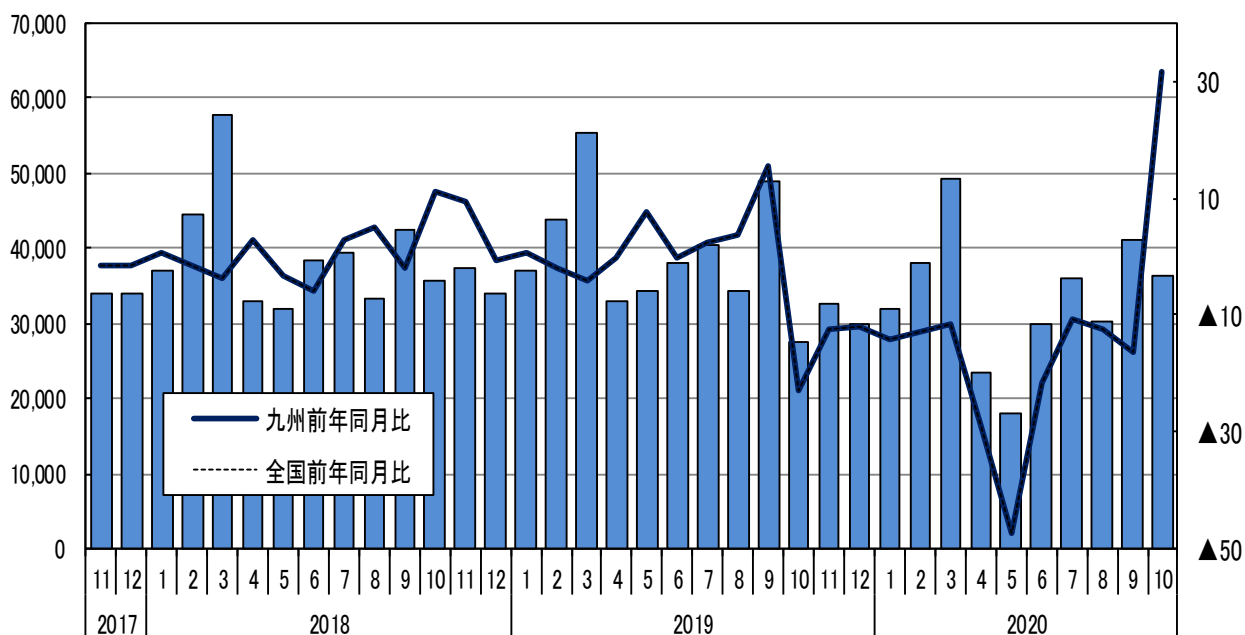
| 10月 | 九州      |         |        | 全国       |         |        |
|-----|---------|---------|--------|----------|---------|--------|
|     | 台数(台)   | 前年同月比   |        | 台数(台)    | 前年同月比   |        |
| 全体  | 36,369台 | + 31.7% | 13か月ぶり | 339,376台 | + 30.8% | 13か月ぶり |
| 普通  | 12,311台 | + 46.8% | 13か月ぶり | 127,044台 | + 38.2% | 13か月ぶり |
| 小型  | 9,344台  | + 28.4% | 13か月ぶり | 93,896台  | + 29.9% | 13か月ぶり |
| 軽   | 14,714台 | + 23.1% | 3か月ぶり  | 118,436台 | + 24.3% | 3か月ぶり  |

|    |       | 2018年 | 2019年 | 2019年  | 2020年  |        |        | 2020年  |        |        |      |
|----|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|------|
|    |       |       |       | 10~12  | 1~3    | 4~6    | 7~9    | 7月     | 8月     | 9月     | 10月  |
| 九州 | 全体    | 0.8   | ▲ 1.9 | ▲ 15.7 | ▲ 12.6 | ▲ 32.2 | ▲ 13.4 | ▲ 10.7 | ▲ 12.4 | ▲ 16.2 | 31.7 |
|    | 普通乗用車 | 3.2   | 1.6   | ▲ 14.4 | ▲ 17.3 | ▲ 38.2 | ▲ 18.7 | ▲ 21.5 | ▲ 17.1 | ▲ 17.5 | 46.8 |
|    | 小型乗用車 | ▲ 4.6 | ▲ 6.1 | ▲ 19.4 | ▲ 5.7  | ▲ 21.3 | ▲ 14.8 | ▲ 17.4 | ▲ 13.6 | ▲ 13.2 | 28.4 |
|    | 軽自動車  | 3.0   | ▲ 1.6 | ▲ 14.1 | ▲ 13.6 | ▲ 34.8 | ▲ 8.1  | 3.7    | ▲ 8.3  | ▲ 17.0 | 23.1 |
| 全国 | 全体    | 0.1   | ▲ 2.0 | ▲ 16.0 | ▲ 10.1 | ▲ 32.9 | ▲ 14.1 | ▲ 12.8 | ▲ 14.8 | ▲ 14.7 | 30.8 |
|    | 普通乗用車 | 2.1   | 0.2   | ▲ 15.8 | ▲ 15.0 | ▲ 38.7 | ▲ 19.0 | ▲ 21.5 | ▲ 19.7 | ▲ 16.5 | 38.2 |
|    | 小型乗用車 | ▲ 5.8 | ▲ 5.9 | ▲ 19.0 | ▲ 5.2  | ▲ 23.2 | ▲ 14.8 | ▲ 17.3 | ▲ 11.4 | ▲ 14.9 | 29.9 |
|    | 軽自動車  | 3.6   | ▲ 1.1 | ▲ 13.5 | ▲ 9.0  | ▲ 35.0 | ▲ 8.2  | 1.7    | ▲ 12.4 | ▲ 12.7 | 24.3 |

台

#### 乗用車新車登録・届出台数の推移[月別]

(軽自動車含む) 前年同月比 (%)



出所: 日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会

#### (4) 家計調査動向

(二人以上の世帯)

| 9月 | 名 目  |           | 実質/前年同月比  |         |
|----|------|-----------|-----------|---------|
|    | 消費支出 | 九州        | 25万8,096円 | ▲ 10.0% |
|    | 全国   | 26万9,863円 | ▲ 10.2%   | 12か月連続  |

(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

| 9月 | 名 目 |           | 実質/前年同月比  |        |
|----|-----|-----------|-----------|--------|
|    | 実収入 | 九州        | 43万2,365円 | ▲ 1.5% |
|    | 全国  | 46万9,235円 | + 2.6%    | 9か月連続  |

出所:総務省「家計調査報告」

#### (5) 賃 金 (現金給与総額)

| 8月 九州 | 現金給与総額    | 前年同月比  |           | 残業時間   | 前年同月比   |        |
|-------|-----------|--------|-----------|--------|---------|--------|
|       |           | 全産業    | 24万8,883円 |        | + 0.7%  | 3か月連続  |
| 製造業   | 27万5,531円 | ▲ 1.7% | 5か月連続     | 10.9時間 | ▲ 22.1% | 25か月連続 |

5人以上規模・全国製造業入り

| 毎月勤労統計        | 2018年 | 2019年 | 2019年 |       |       |       | 2020年 |       |       |       |       |
|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|               |       |       | 10~12 | 1~3   | 4~6   | 7~9   | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    |       |
| 九州 全産業<br>製造業 | 5人以上  | ▲ 0.9 | ▲ 1.7 | ▲ 1.6 | 0.6   | ▲ 1.1 | -     | 0.2   | 1.7   | 0.7   | -     |
|               |       | 2.0   | ▲ 3.6 | ▲ 3.0 | 0.4   | ▲ 2.4 | -     | ▲ 2.3 | ▲ 4.6 | ▲ 1.7 | -     |
| 全国 全産業<br>製造業 | 5人以上  | 1.4   | ▲ 0.3 | ▲ 0.1 | 0.7   | ▲ 1.7 | ▲ 1.2 | ▲ 2.0 | ▲ 1.5 | ▲ 1.3 | ▲ 0.9 |
|               |       | 1.8   | ▲ 0.3 | ▲ 0.7 | ▲ 0.9 | ▲ 4.6 | ▲ 3.7 | ▲ 5.9 | ▲ 5.0 | ▲ 3.6 | ▲ 1.8 |

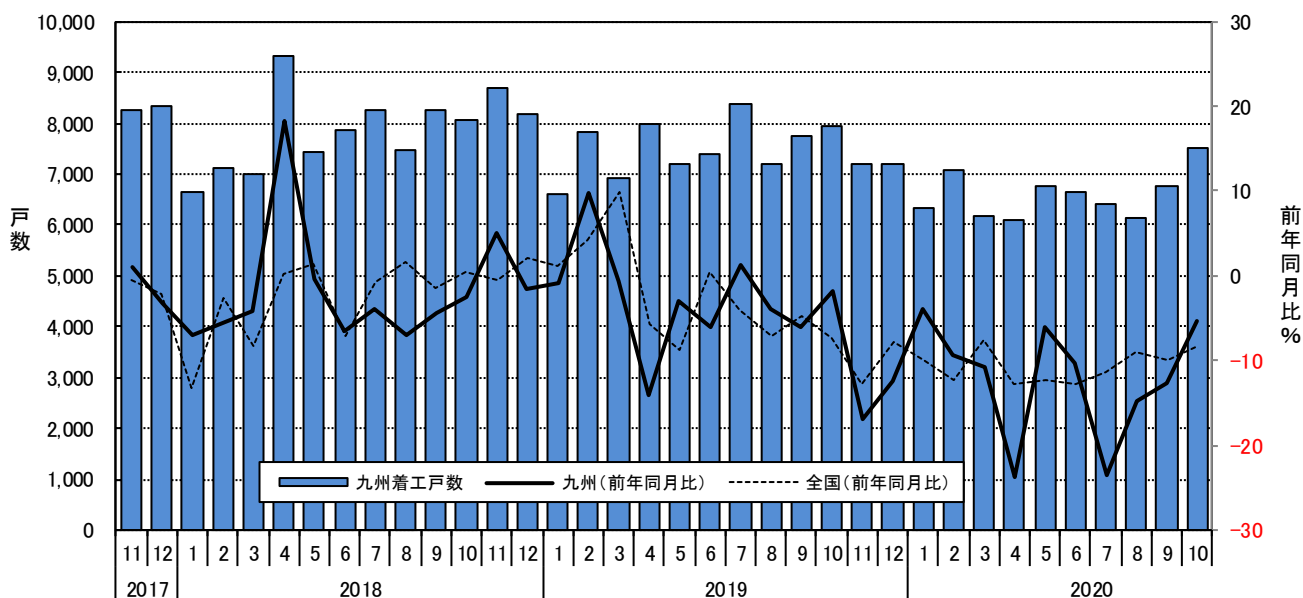
出所:九州各県、厚生労働省「毎月勤労統計調査」

## 5. 住宅建設動向

| 10月九州 | 戸数(戸)   | 前年同月比(%) |        |
|-------|---------|----------|--------|
| 総数    | 7,520戸  | ▲ 5.3%   | 15か月連続 |
| 持家    | 2,545戸  | ▲ 9.3%   | 15か月連続 |
| 貸家    | 2,903戸  | ▲ 7.3%   | 4か月連続  |
| 分譲    | 2,043戸  | + 4.4%   | 5か月ぶり  |
| 全国    | 戸数(戸)   | 前年同月比(%) |        |
| 総数    | 70,685戸 | ▲ 8.3%   | 16か月連続 |
| 持家    | 23,013戸 | ▲ 6.1%   | 15か月連続 |
| 貸家    | 26,043戸 | ▲ 11.5%  | 26か月連続 |
| 分譲    | 20,706戸 | ▲ 9.6%   | 12か月連続 |

| 項目       |    |       | 2018年  | 2019年  | 2019年  | 2020年  | 2020年  |        |        |        |        |
|----------|----|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|          |    |       |        |        | 10~12  | 1~3    | 4~6    | 7~9    | 7月     | 8月     | 9月     |
| 新設住宅着工戸数 | 九州 | ▲ 1.7 | ▲ 5.0  | ▲ 10.5 | ▲ 8.1  | ▲ 13.7 | ▲ 17.2 | ▲ 23.5 | ▲ 14.7 | ▲ 12.6 | ▲ 5.3  |
|          | 全国 | ▲ 2.3 | ▲ 4.0  | ▲ 9.4  | ▲ 9.9  | ▲ 12.7 | ▲ 10.1 | ▲ 11.4 | ▲ 9.1  | ▲ 9.9  | ▲ 8.3  |
| 持家       | 九州 | ▲ 1.2 | ▲ 1.2  | ▲ 10.8 | ▲ 9.5  | ▲ 22.8 | ▲ 12.1 | ▲ 18.9 | ▲ 6.7  | ▲ 10.2 | ▲ 9.3  |
|          | 全国 | ▲ 0.4 | 1.9    | ▲ 7.2  | ▲ 8.3  | ▲ 18.2 | ▲ 9.9  | ▲ 13.6 | ▲ 8.8  | ▲ 7.0  | ▲ 6.1  |
| 貸家       | 九州 | ▲ 7.2 | ▲ 11.5 | ▲ 17.0 | ▲ 11.9 | ▲ 4.5  | ▲ 14.6 | ▲ 21.1 | ▲ 10.4 | ▲ 12.0 | ▲ 7.3  |
|          | 全国 | ▲ 5.5 | ▲ 13.7 | ▲ 15.0 | ▲ 9.6  | ▲ 12.3 | ▲ 9.7  | ▲ 8.9  | ▲ 5.4  | ▲ 14.8 | ▲ 11.5 |
| 分譲住宅     | 九州 | 13.3  | 2.9    | 4.8    | 1.6    | ▲ 7.9  | ▲ 29.2 | ▲ 33.2 | ▲ 36.5 | ▲ 18.6 | 4.4    |
|          | 全国 | 0.0   | 4.9    | ▲ 3.1  | ▲ 11.8 | ▲ 6.2  | ▲ 11.7 | ▲ 11.8 | ▲ 15.9 | ▲ 7.8  | ▲ 9.6  |

住宅着工戸数の推移(月別)



出所: 国土交通省「建築着工統計調査」

## 6. 物価動向

|     |    |         |        |       |        |        |
|-----|----|---------|--------|-------|--------|--------|
| 10月 | 九州 | 消費者物価指数 | 前月比    |       | 前年同月比  |        |
|     | 総合 | 102.6   | 0.0%   | 横ばい   | ▲ 0.3% | 49か月ぶり |
| 10月 | 全国 | 消費者物価指数 | 前月比    |       | 前年同月比  |        |
|     | 総合 | 101.8   | ▲ 0.1% | 2か月連続 | ▲ 0.4% | 49か月ぶり |

|     |              |        |        |       |         |        |
|-----|--------------|--------|--------|-------|---------|--------|
| 10月 | 全国           | 企業物価指数 | 前月比    |       | 前年同月比   |        |
|     | 国内企業物価指数     | 99.9   | ▲ 0.2% | 2か月連続 | ▲ 2.1%  | 8か月連続  |
|     | 輸出物価指数(円ベース) | 90.1   | ▲ 0.1% | 5か月ぶり | ▲ 1.7%  | 18か月連続 |
|     | 輸入物価指数(円ベース) | 82.5   | ▲ 0.1% | 5か月ぶり | ▲ 10.6% | 18か月連続 |

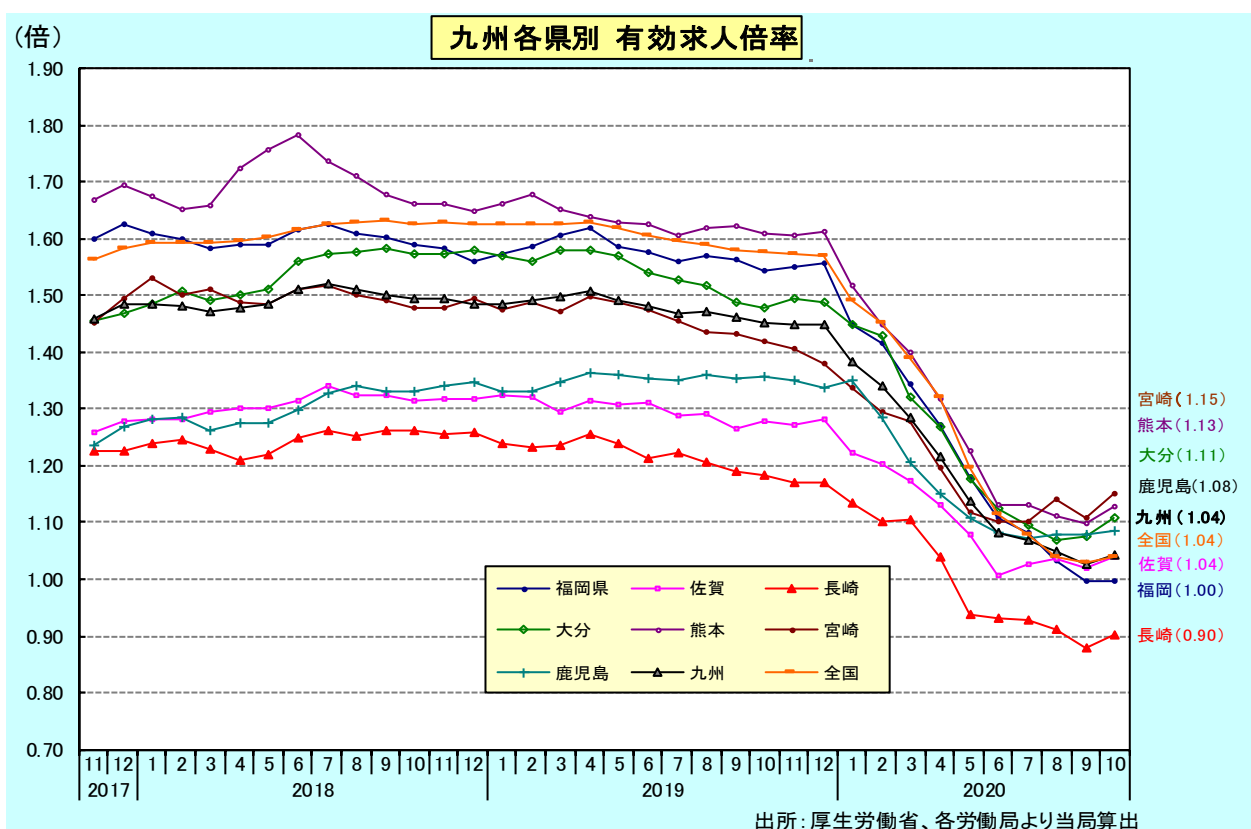
出所:総務省「消費者物価指数」(平成27年基準)、日本銀行「企業物価指数」(平成27年基準)

## 7. 雇用動向

| 項目     |    | 2018年 | 2019年 | 2019年 | 2020年 |      |      | 2020年 |      |      |      |
|--------|----|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|------|------|------|
|        |    |       |       | 10~12 | 1~3   | 4~6  | 7~9  | 7月    | 8月   | 9月   | 10月  |
| 有効求人倍率 | 九州 | 1.49  | 1.47  | 1.45  | 1.34  | 1.14 | 1.05 | 1.07  | 1.05 | 1.03 | 1.04 |
|        | 全国 | 1.61  | 1.60  | 1.57  | 1.44  | 1.21 | 1.05 | 1.08  | 1.04 | 1.03 | 1.04 |
| 新規求人倍率 | 九州 | 2.12  | 2.15  | 2.14  | 1.93  | 1.72 | 1.83 | 1.72  | 1.82 | 1.95 | 1.79 |
|        | 全国 | 2.39  | 2.42  | 2.42  | 2.17  | 1.81 | 1.85 | 1.72  | 1.82 | 2.02 | 1.82 |

(注1)月次と求人倍率の四半期は季節調整済値による

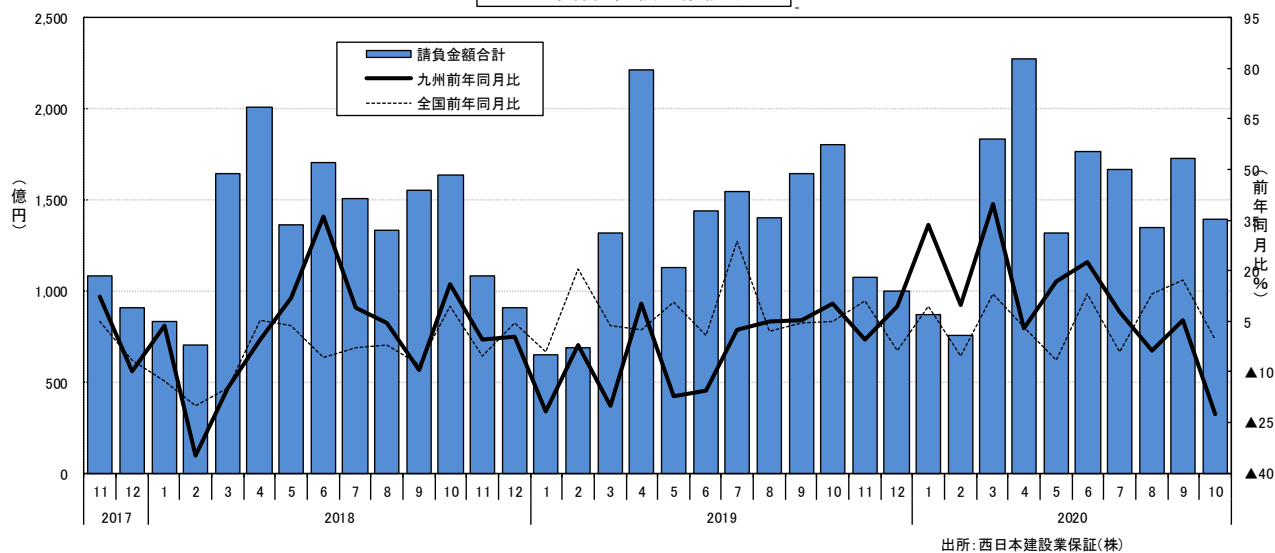
出所:厚生労働省、各労働局資料より当局算出



## 8. 公共投資動向

| 10月 | 請負額      | 前年同月比   |       | 前年同月比   |         |         |         |         |
|-----|----------|---------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|
|     |          |         |       | 国       | 独立行政法人  | 県       | 市町村     | その他     |
| 九州  | 1,396億円  | ▲ 22.6% | 2か月ぶり | ▲ 23.9% | ▲ 74.4% | ▲ 16.4% | ▲ 19.2% | + 9.4%  |
| 全国  | 13,426億円 | ▲ 0.4%  | 3か月ぶり | + 21.5% | ▲ 21.7% | ▲ 5.4%  | ▲ 8.8%  | + 56.5% |

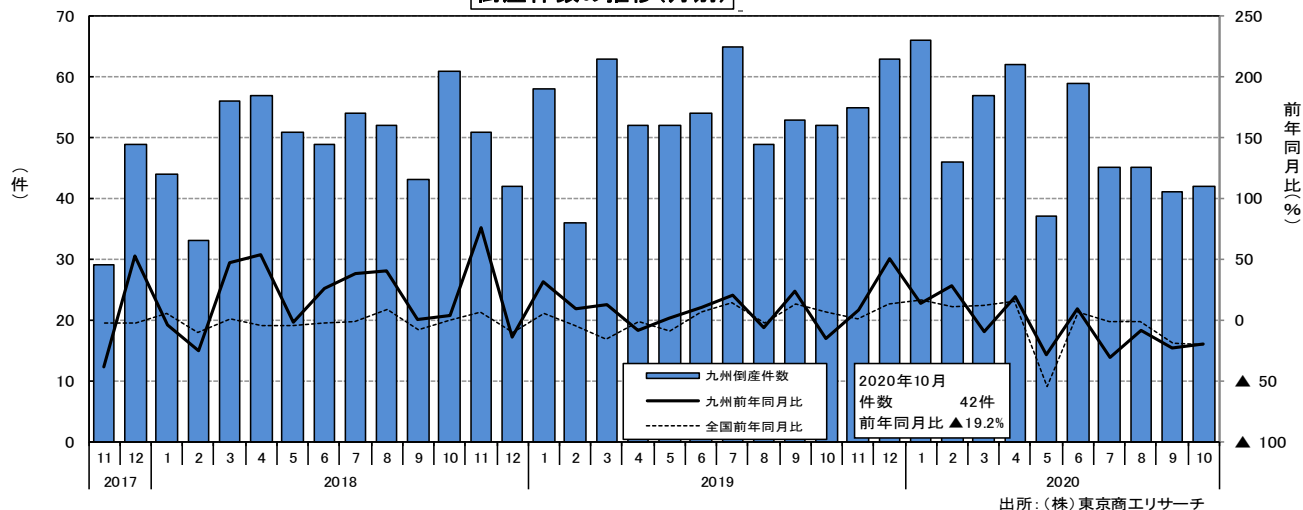
公共工事保証実績の推移(月別)



## 9. 企業倒産動向

| 10月  |    | 前年同月比   |         |       | 10月 業種別 |      | 前年同月比 |         |       |
|------|----|---------|---------|-------|---------|------|-------|---------|-------|
| 倒産件数 | 九州 | 42件     | ▲ 19.2% | 4か月連続 | 倒産件数    | 製造   | 7件    | +133.3% | 3か月ぶり |
|      | 全国 | 624件    | ▲ 20.0% | 4か月連続 |         | 卸・小売 | 8件    | ▲ 52.9% | 7か月連続 |
| 負債総額 | 九州 | 38.3億円  | ▲ 1.0%  | 3か月ぶり |         | 建設   | 8件    | ▲ 38.5% | 4か月連続 |
|      | 全国 | 783.4億円 | ▲ 11.6% | 3か月連続 |         | その他  | 19件   | 0.0%    | 横ばい   |

倒産件数の推移(月別)



## (参考)業況判断

### (1) 日本銀行「企業短期経済観測調査」

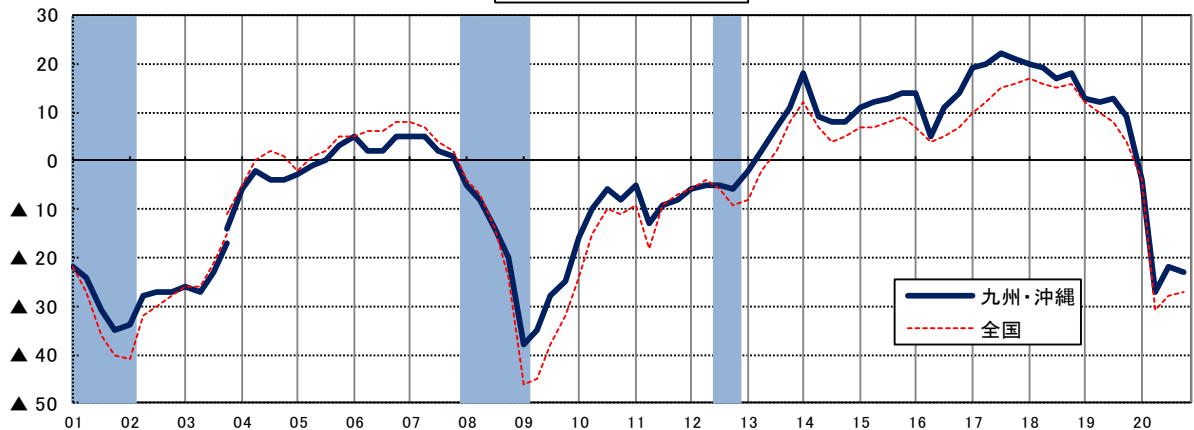
日銀短観(9月調査)によると、九州・沖縄の業況判断DIは、製造業DIは▲29(前回調査比+2ポイント)、非製造業は▲19(同+5ポイント)、全産業で▲22(同+5ポイント)と改善した。次回予測(20年12月)の数値は、製造業は▲25(9月比+4ポイント)、非製造業は▲22(同▲3ポイント)、全産業で▲23(同▲1ポイント)と予測。

(先行き)

| 業況判断DI |       | 2018年 |    |     | 2019年 |    |    |     | 2020年 |     |     |     |
|--------|-------|-------|----|-----|-------|----|----|-----|-------|-----|-----|-----|
|        |       | 6月    | 9月 | 12月 | 3月    | 6月 | 9月 | 12月 | 3月    | 6月  | 9月  | 12月 |
| 全産業    | 九州・沖縄 | 19    | 17 | 18  | 13    | 12 | 13 | 9   | ▲4    | ▲27 | ▲22 | ▲23 |
|        | 全国    | 16    | 15 | 16  | 12    | 10 | 8  | 4   | ▲4    | ▲31 | ▲28 | ▲27 |
| 製造業    | 九州・沖縄 | 20    | 15 | 13  | 5     | 5  | 2  | ▲2  | ▲5    | ▲31 | ▲29 | ▲25 |
|        | 全国    | 17    | 16 | 16  | 7     | 3  | ▲1 | ▲4  | ▲12   | ▲39 | ▲37 | ▲31 |
| 非製造業   | 九州・沖縄 | 18    | 18 | 20  | 17    | 17 | 18 | 14  | ▲4    | ▲24 | ▲19 | ▲22 |
|        | 全国    | 15    | 14 | 15  | 15    | 14 | 14 | 11  | ▲25   | ▲21 | ▲24 |     |

※調査対象企業見直しに伴い、27年3月調査以降は新ベースデータ。

業況判断DIの推移



(注) 網掛け部分は景気後退期

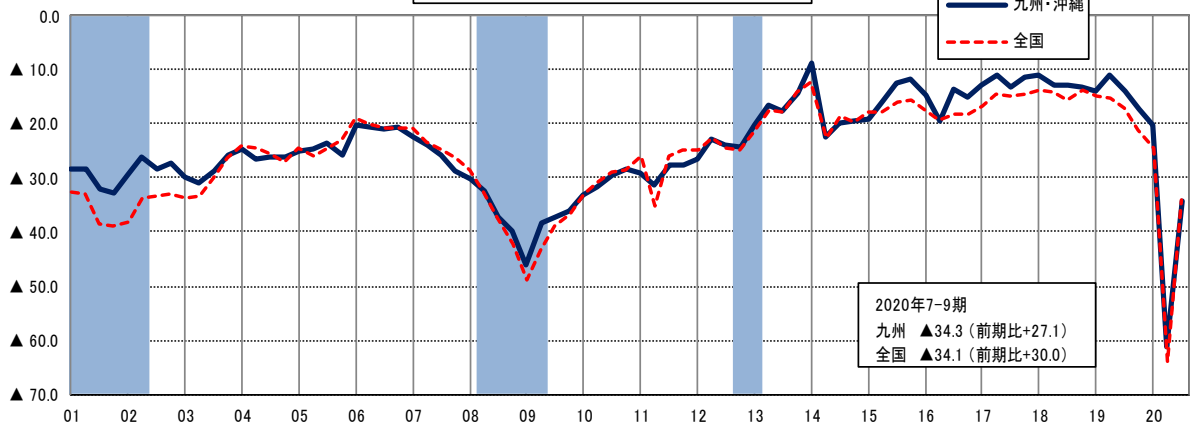
出所: 日本銀行福岡支店 九州・沖縄「企業短期経済観測調査」

### (2) 中小企業庁「中小企業景況調査」

中小企業景況調査(2020年7-9月期)によると、九州・沖縄における中小企業の業況判断DI(前期比季調値)は全産業で▲34.3と前期から+27.1ポイントの上昇となった。

| 業況判断DI<br>(前期比季調値) |       | 2018年 |       |        | 2019年 |       |       |        | 2020年 |       |       |
|--------------------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|
|                    |       | 4-6月  | 7-9月  | 10-12月 | 1-3月  | 4-6月  | 7-9月  | 10-12月 | 1-3月  | 4-6月  | 7-9月  |
| 全産業                | 九州・沖縄 | ▲12.9 | ▲12.8 | ▲13.1  | ▲14.0 | ▲11.1 | ▲13.9 | ▲17.2  | ▲20.2 | ▲61.4 | ▲34.3 |
|                    | 全国    | ▲14.2 | ▲15.6 | ▲13.7  | ▲14.8 | ▲15.4 | ▲17.1 | ▲21.2  | ▲24.4 | ▲64.1 | ▲34.1 |
| 製造業                | 九州・沖縄 | ▲8.9  | ▲12.1 | ▲12.1  | ▲18.0 | ▲12.1 | ▲14.9 | ▲18.8  | ▲22.0 | ▲66.7 | ▲35.8 |
|                    | 全国    | ▲8.9  | ▲10.5 | ▲10.7  | ▲14.0 | ▲15.0 | ▲17.5 | ▲22.6  | ▲27.4 | ▲65.9 | ▲40.8 |
| 非製造業               | 九州・沖縄 | ▲13.9 | ▲12.9 | ▲13.4  | ▲13.1 | ▲10.6 | ▲13.4 | ▲16.5  | ▲20.0 | ▲59.9 | ▲33.9 |
|                    | 全国    | ▲16.0 | ▲17.2 | ▲14.7  | ▲15.0 | ▲15.6 | ▲16.9 | ▲20.6  | ▲23.5 | ▲63.5 | ▲32.1 |

中小企業の業況判断DI(前期比季調値)



(注) 網掛け部分は景気後退期

出所: 中小企業庁「中小企業景況調査」